

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

研究課題名：ヒルシュスプルング病類縁疾患・小腸型ヒルシュスプルング病における腸管リハビリテーションの評価

この度 神奈川県立こども医療センター 外科ではヒルシュスプルング病類縁疾患・小腸型ヒルシュスプルング病の患者さんを対象に「腸管リハビリテーション」についての調査（研究）を行っております。下記内容をお読みいただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ・研究の目的：ヒルシュスプルング病類縁疾患・小腸型ヒルシュスプルング病児における腸管リハビリテーションの評価
- ・研究に利用する情報の項目：病型、ストマの位置・形態、腸管リハビリテーションの方法、治療経過、検査結果、栄養評価、画像所見、病理所見、等
- ・研究対象の範囲：2012年以降当院でヒルシュスプルング病類縁疾患もしくは小腸型ヒルシュスプルング病に対し、腸管リハビリテーションを行った患者さん
- ・情報の管理について責任を有する者：研究責任者 外科医長 望月響子
- ・個人情報管理責任者：外科部長 新開真人

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者の開示すべき利益相反について

- ・本研究は企業等からの資金提供は受けておりません。また、開示すべき利益相反もございません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。尚、データの解析が開始された後はデータの削除ができないことをご了承ください。

2020年8月

連絡先 研究責任者 外科
望月響子

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212